

2 学期 児童・保護者アンケート結果

2 学期末に児童と保護者の皆様にアンケートをとりましたので、結果をお知らせいたします。この結果より見直すべき点は見直し今後に生かしていきます。ご協力ありがとうございました。

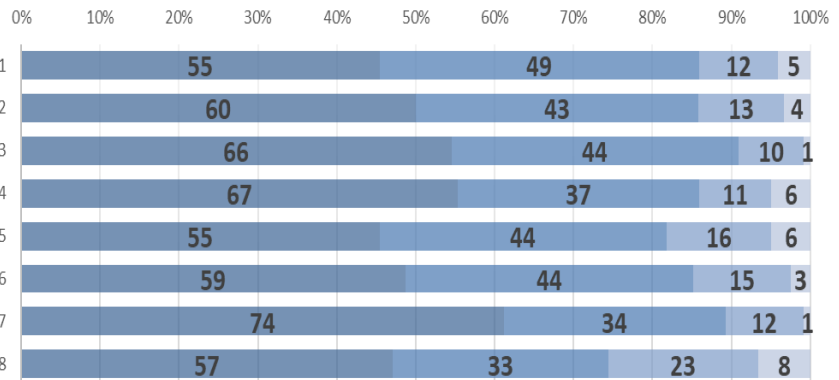
グラフの左から順に、①よくできている ②できている ③あまりできていない ④できていないを表しています。グラフ内の数値は人数です。

児童アンケート結果 (回答数 121 名)

〔質問項目〕

- 1 目標を持って頑張っていますか
- 2 家庭学習ができていますか
- 3 勉強はよくわかりますか
- 4 学校へ行くのは楽しいですか
- 5 自分に良いところがありますか
- 6 進んであいさつができていますか
- 7 安全に気をつけていますか
- 8 家の人に学校のことを話しますか

児童アンケート結果



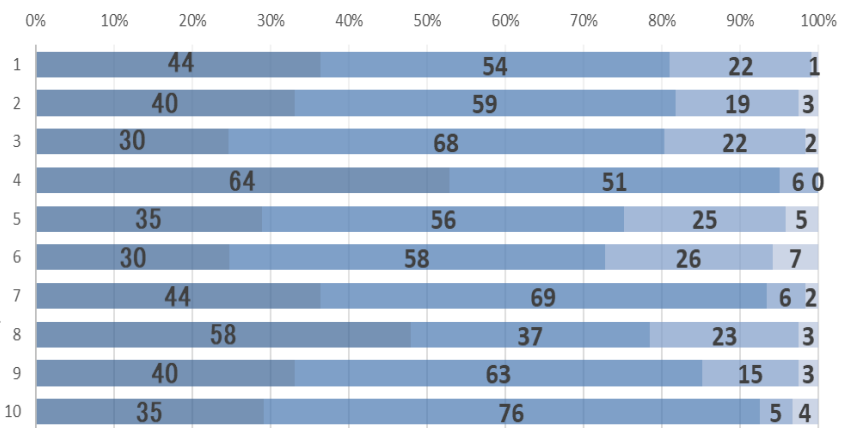
保護者アンケート結果

(回答数 121 名)

〔質問項目〕

- 1 お子さんは目標を持って頑張っていますか
- 2 お子さんは家庭学習の習慣がついていますか
- 3 お子さんは学習内容をよく理解していますか
- 4 お子さんは楽しく学校へ行っていますか
- 5 お子さんは自分の良いところがわかっていますか
- 6 お子さんは家庭や地域でしっかりあいさつをしていますか
- 7 お子さんは家庭や地域で安全に気をつけて生活できていますか
- 8 お子さんは家庭で学校のできごとを話しますか
- 9 学校はお子さんの様子を伝えたり、相談にのったりなど家庭とのつながりがありますか
- 10 学校は、学習の場、生活の場として活動しやすく、よく整備されていますか

保護者アンケート結果



考察

1 学期の結果と比較して、保護者アンケートの方は顕著な違いは見られませんでした。児童アンケートでは「1 目標を持って頑張っている」「2 家庭学習ができています」「3 勉強がよくわかる」「6 進んであいさつができる」「8 家で学校のことを話す」で肯定的な回答が増えました。6のあいさつに関しては、児童会による取組の成果が出ていると思われるかもしれません。1については、行事はもちろん普段の生活でも達成可能なめあての設定により子供たちがやりきった感を持っているのではないかと思います。2・8については、ご家庭での支えがあったからと感謝しております。

世の中の状況は決して良いとは言えない中、感染予防の対策をとりながらの集団生活で窮屈に感じるところもありますが、多くの児童が楽しいと思いながら学校生活を過ごしていることを大変ありがたく感じています。しかし、勉強や自分の良いところからわからない等の悩みを持つ児童が主に高学年で見られます。本校すべての職員で、それぞれの児童の思いを受止め寄り添っていきたく考えます。特に勉強面に関しては、一人一人の力に応じた最適な学びの提案ができるよう担任を中心に取組を進めます。例えば家庭学習の課題もつまずきの見られる部分を補うような課題を個に応じて出していくようにします。また、自己有用感を高めるために、良い行動等が見られたときはその場で認めていきたいと考えています。引き続き、ご家庭・地域でも頑張る子供たちの姿を認め、励ましていただきますようお願いいたします。

なお、記述欄で何件か登下校の不安について書かれていました。対策を検討していきます。本年度は前述しましたが、人として当たり前前行動を当たり前前にできるように、そして自分の当たり前を増やしていこうと子供たちは頑張っています。これからも地域・保護者の皆様には、子供たちのまっすぐな成長に向けて、見守りや言葉がけ等お世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。